説明年月日 年 月 日

頚椎後方固定術 入院診療計画書

整形外科()病棟()号室 患者さま氏名: 様 病名: 症状: 入院目的: 手術内容: 推定される入院期間: 約 (日・调・月間) 特別な栄養管理の必要性: 有 • 無 入院日~手術前日 術後1日目 手術当日(術前) 術後2日目 手術当日(術後) 入院前 (/)~(/) 術前中止薬 看護師・薬剤師が持参薬を 抗生剤の点滴が3回あります 9時出棟以外は、 術後は、持続点滴と抗生剤の 朝から痛み止めの内服があります 🥢 の確認をします 確認します |術前に点滴があります| 点滴があります 内服• 手術前日(22時)に下剤を 注射 内服してください 創部に管を挿入します 管を抜きます ネームバンドの装着 血栓ができないように 処置 |弾性ストッキング、フットポンプを着用します 創部の消毒・ガーゼ交換 血液検査があります/ 術前検査があります 検査 リハビリ室でのリハビリ開始 リハビリの診察、術前評価、総合実施計画書の発行 ベッドサイドでのリハビリ開始 リハビリ $(PT \cdot OT)$ 医師の許可があれば、飲水が 朝から食事が開始になります 常食(必要時治療食) 手術前日21時から絶食 出来ます 食事 24時から絶飲水です 排便がなければ浣腸を 車椅子に乗れれば抜去します 排泄 します 手術室で尿の管を入れます 入浴できます シャワー浴開始するまで、 全身清拭 (3回/週) (2回/週) 拭髮 清潔 トイレに行くことができるまで、 陰部の洗浄 (毎日) をお手伝いします ベッドのギャッジアップ 60° ベッド上安静です 制限はありません フィラデルフィアカラー装着して 安静度 |端坐位・車いす移動~歩行まで ギャッジアップ30゜まで可能です できます 入院前 入院時オリエンテーション 看護師がお手伝いして オリエンテーション 術前オリエンテーション 体の向きを変えます 説明・ 手術の説明 指導 歯科受診を 麻酔科医も術前訪問 勧めます |手術室看護師の術前訪問 があります

兵庫医科大学病院 整形外科 2022.10.12改訂 承認番号21032-00

頚椎後方固定術 入院診療計画書

患者さま氏名: 様

心ってる。	PV II .	18			
	術後3日目	術後4・5日目	術後6~12日目	術後13日~19日目	術後20日~21日(退院)
処置	創部消毒・ガーゼ交換(適宜)				
検査	採血		レントゲントゲント	CT 採血	レントゲン 採血
リハビリ	リハビリ室でのリハビリ (理学療法・作業療法)				最終評価 自宅退院の場合は退院時指導書の発行
食事	常食(必要時治療食)				
排泄	トイレでの排泄				-
	₹2				リハビリ室でのリハビリ開始 (PT·OT)
清潔	抜糸まで 全身清拭(3回/追 拭髪 (2回/迫			医師の許可が出れば シャワー開始	
安静度	フィラデルフィアカラー装着して 端坐位・車椅子移動~歩行まで	できます			◆ レントゲンを見てフィラデルフィアカラーを除去します
説明・ 指導	自力体位変換 (頚部の捻転禁止) 車椅子又は歩行指導 頚部カラーの着脱指導 創感染予防指導	4		退院説明(医師・看護師) 補助具(杖や歩行器)での 歩行が可能となればいつでも 退院できます	
	Į.				· 較以以到 2000 10 10 10 11 不到来中01000 00

兵庫医科大学病院 整形外科 2022.10.12改訂 承認番号21032-00

注1)診療内容などは現時点で考えられるもので、今後検査などを進めていくに従って変更する場合があります。その場合は再度説明いたします。 注2)入院期間については、現時点で予想されるものです。

主治医署名	
主治医以外の担当者署名	

上記の通り、診療計画について十分な説明を受けましたので同意します。

患者本人署名				
同意年月日	年	月	日	

説明看護師署名	
受持看護師署名	
理学療法士署名	
作業療法士署名	

親族又は代諾者 署名	
患者との続柄	